

日本最大最古の琵琶湖があればこそ楽しめた体験が現代に

-水上飛行機と疏水通船の復活-

～withコロナ禍に対応した新しい観光を～

1. 現状・目的・内容

1. 現状

かつて、浜大津エリアは、「湖水浴」や「遊覧船」、「水上飛行機」、「疏水船」など多様な観光資源を一体として楽しめる観光地として発達していた。

しかし現在は、京都観光を目的とした宿泊や遊覧船への乗船など観光産業は限られており、すばらしい環境を活かした本市独自の観光コンテンツが少ないことが課題となっている。

さらに、新型コロナウイルスの影響により観光事業者のダメージは大きく、観光客も従来通りの観光を楽しめない状況である。



2. 目的

本事業では、かつて栄えた観光産業を取り戻すべく、琵琶湖での遊覧飛行や富裕層の送客を目的とした「水上飛行機の復活」、「びわ湖疏水船による富裕層向けプライベートツアー」の造成、そして本市の新たな観光産業である「サイクルツーリズム」を軸とした、withコロナ禍でも楽しめる少人数かつ事業採算が可能となる観光モデルの形成と三密及び混雑回避が可能な「移動型安心・安全観光」を提案し、実践することで本地域に個性豊かで多様な観光産業を創り上げることを目的として取り組みを進める

1. 内容

- ①～かつての琵琶湖の景色を現代に～
「びわ湖水上飛行機の復活」
- ②～京都とびわ湖を繋ぐ、新しい観光ルート～
「京都・大津を繋ぐびわ湖疏水通船の新たな観光ルートの開発」
- ③～コロナ禍でも楽しめるアクティビティ～
「ビワイチの出発地定着に向けたwithコロナ版モデルルートの造成」
- ④～コロナ禍に対応した新たな観光移動～
「大津市版観光Maasアプリ[ことことなび]と連携した乗り捨て型レンタサイクル」

1. 目標

- ① 水陸両用機を活用した観覧遊覧飛行を事業化し、市内観光コンテンツのひとつとして誘客策に活用する。
- ② 関西国際空港からの琵琶湖への直行便（20分程度の飛行）や遊覧飛行として事業化し、富裕層向けの誘客策・ビジネス目的の新たな交通手段として活用する。



水面に離着陸できる水陸両用飛行機(C) SETOUCHI SEAPLANES

2. 内容

- 新ルート開拓に向けた関係機関との調整、周知
施設管理者及び運行機関との協議調整
- モニターツアーに向けたプラン形成
高価格帯を意識した料金設定及び複数の通船プランの設定、コロナ有識者による安全性の検討
- モニターツアーの実施
想定したターゲットに向けたモニターツアーの実施

3. 実施日

候補日： 1 1月24日（火）
 1 1月25日（水）
 1 1月27日（金）
 ※いずれか1日

1. 目標

- ① これまでのルートから発展させた疏水から広大な琵琶湖の景色を堪能できる特別ルートの造成
- ② 水上飛行機とのセットプランのニーズ調査を目的としたモニターツアー

2. 内容

- 新ルート開拓に向けた関係機関との調整、周知
施設管理者及び運行機関との協議調整
- モニターツアーに向けたプラン形成
高価格帯を意識した料金設定及び複数の通船プランの設定、コロナ有識者による安全性の検討
- モニターツアーの実施
想定したターゲットに向けたモニターツアーの実施



3. 実施日

候補日： 1 1月24日（火）
 1 1月25日（水）
 1 1月27日（金）
 ※いずれか1日

1. 目標

新型コロナウイルスにより閉塞感やストレス等を感じており、近隣都市圏等でこれからサイクリングを始める方でも琵琶湖一周気分を味わえるショートビワイチを提案し、ビワイチの出発地としての定着を目的に事業実施



2. 内容

- コロナ禍で閉塞感を感じている近隣都市の方でも楽しめるモデルルートの構築
- モニターツアー
設定したコースを走るモニターツアーの実施
 - ・近隣都市圏でありサイクルライト層の方を対象にモニターツアーを実施
- 有識者による提案したコースの安全性の検討
 - ・滋賀県プラスサイクル協議会によるコースの安全性の検証
- 効果検証
 - ・モデルコースがニーズマッチしているか等の満足度検証

3. 実施日

候補日：12月中旬

「大津市版観光Maasアプリ[ことことなび]と連携した乗り捨て型レンタサイクル」

1. 目標

観光型Maasアプリ「ことことなび」と乗り捨て型レンタサイクルを連携させることで、移動の利便性向上や回遊の促進、またwithコロナ禍における新たな屋外での移動手段の獲得、さらには、公共交通での三密及び混雑緩和を目的に、中心市街地において、「Maasと連携した乗り捨て型レンタサイクル」を実施する。

2. 内容

● 乗り捨て型レンタサイクルの実証

- ・自転車 シティバイク
- ・エリア：大津市浜大津エリア
- ・実証期間：1ヶ月間
- ・自転車台数：30台
- ・乗り捨てポート数：15箇所
(ポート箇所については、過去のニーズ調査及びクーポン連携施設を基に選定)
- ・クーポン連携事業者：20施設

3. 実施日

候補日：R3年1月～2月

